

令和3年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	令和4年1月13日（木）9時30分～10時00分
出席者	市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局企画課長、行財政局長、行財政局副局長、健康局長、健康局副局長、健康局政策課長
議題	看護大学の市内就職率向上について
提案概要	<p>神戸市看護大学卒業生の市内就職率は例年4～5割程度に留まっているが、コロナ禍で全国的に医療職が不足していることから、市立大学として市内就職率を向上させ、優秀な看護人材を市内医療機関に供給することが必要である。</p> <p>地元就職の可能性が高い市内からの入学者に対して、市内就職時に入学金の半額を奨励金として支給する制度を創設する。</p>
会議結果 (主な意見等を含む)	<ul style="list-style-type: none">・人口減少対策や市民への高度な医療提供の観点から、看護大生の市内定着は極めて重要であり、市内就職時の奨励金制度の創設だけではなく、他都市と比較して高額となっている入学金の引き下げも行う。・市が設置する大学として市内在住の入学者を優遇する一方、全国から優秀な学生を集め、市内医療機関に就職してもらうことも重要であるため、市外からの入学者についても一定金額の入学金の引き下げ及び市内就職時の奨励金の支給を行う。 <p>【入学金】 市内：282,000円 ⇒ 141,000円 市外：423,000円 ⇒ 282,000円</p> <p>【市内就職時奨励金】 141,000円（市内：入学金の全額、市外：入学金の半額）</p>